

ふれあい

2020

10

No.403

牛久愛和総合病院 広報誌



体毛のはなし

皮膚科医長 永江 美香子



毛は汗腺や皮脂腺などと同様に皮膚を構成する組織のひとつです。哺乳類の毛皮は保温効果や紫外線などから皮膚を守る役割があります。ヒトは哺乳類の中でも体毛を失った生物で、他に体毛のない哺乳類はイルカやクジラ、ゾウ、サイなどがいます。靈長類のなかで毛皮がないのはヒトだけで、初期のホモ属が現れた頃から、すでに無毛化が進行していたそうです¹⁾。

今回は頭髪・眉毛・まつ毛以外の毛を体毛とします。衣服を着て暮らしている現代の人間にとつては、頭髪や体毛はあってもなくても、機能的に支障はなく、寿命にも関係なく生きていくことができます。

しかし、現在の大部分の人は体毛の手入れと無縁ではいられません。男性は髭、女性は脇毛や足のすね毛の手入れのため

される部位や価値観の変化につ

いて文化的な面からも研究され

ており、以下部分的に抜粋しま

す。

旧約聖書ではシバの女王がソロモン王に足のすね毛をからかわれ、脱毛剤を塗られるという話ができます。女性からすれば大きなお世話ですが、紀元前数世紀にはすでに手入れが始まっていたようです。

以前欧米人はアメリカ先住民を髭がないことで劣った人種として迫害していましたが、その後アメリカの軍隊では安全カミソリが支給され、髭がない方が防毒マスクもつけやすく清潔であると価値観が変化しました。

米国国防総省の収容キャンプでは、拷問や懲罰として被収容

に、生涯でかなりの時間とお金かけているはずです。痛みや精神的苦痛を伴い、繰り返し行う手間がかかるのに、なぜやめられないのでしょうか？

脱毛の歴史²⁾という書籍では、外見を魅力的にするために様々な脱毛の手法が試してきた歴史や、社会的に手入れすべきと

者に強制的な髭の切り落としが行われ、赤十字国際委員会の調査団からは宗教上の信念や個人の尊厳を冒すもの、と指摘されました。同じ髭剃りであっても、清潔になるためなのか、侮辱的

なものなのか、状況によって意味が大きく変わってしまうのです。

女性については、100年前は脇の毛すら剃ってなかつたのに、現在は陰毛も含めた全身脱毛が行われることも珍しくありません。

全身ムダ毛なしが美しいのか、脇毛すね毛ボーボーが自然なのか、その選択を自分自身で行っているのか、他人の目や社会生活のために強制されているのか、男女差はどうしたらいいのか。

あなた自身や周囲の人も一度に一度に体毛について考えてみるとおもしろいかも知れません。

1) 日経サイエンス 2010年5月号
2) 脱毛の歴史 レベッカ・M・ハーティング

ここが知りたい！



Q 軟膏やクリームが複数処方されている場合の塗る順番は？

A 軟膏やクリームが複数処方されている場合は、医師から説明された順序を守つて塗ってください。とくに医師から指示がない場合は、一般には塗る面積が広いほうから先に塗ります。ステロイド外用剤と保湿剤の併用では、塗る面積の広い保湿剤から先に塗り、後からステロイド外用剤を湿疹部など病気の部分だけに塗ります。この場合、先にステロイド外用剤を病気の部分だけに塗ると、ステロイド外用剤が塗る必要がない部分にまで広がることで、副作用が起ることがあります。軟膏やクリーム、病気の種類によっては順序が異なる場合もありますので、ご注意ください。

軟膏やクリームのチューブには使用期限が記載されており、数年間と長期間の使用が可能ですが、開封後はチューブの先端を直接患部につけて絞り出したりすると、細菌で汚染されて使用できなくなことがあります。外用前はしっかりと手を洗って清潔にした後に、指などに絞り出してから患部に塗ってください。

す！

(広報委員会)



Q&A募集場所

Q & A コーナー



2種類以上の外用薬を調剤薬局で混合したものは、成分の安定性が保証されておらず、容器の開口も広いために細菌で汚染されたり臭いを吸着しやすくなりま

す。長期間の保存には向いていませんので、半年ほどを目安に使い切るか、残りは破棄してください。

(皮膚科医長 永江美香子)

Q&Aコーナー質問受付案内

この度、病院として皆さんの疑問にお答えしたく質問募集を行うことにしました！普段の診療に係る内容や、知つておきたい医療情報、そもそもその病院の定義など、些細なことでも構いません。皆さんから頂いた質問の中から特に多かった内容に対して回答していきます。

「メタボリックドミノ」という言葉があります。一つ牌が倒れると次々と牌が倒れていくドミノ倒しに、病気の連鎖をなぞらえた表現です。肥満、特に内臓脂肪型肥満に始まり食後高血糖・高血圧・高脂血症を生じ、有名なメタボリックシンドromeとなる。糖尿病・

脳血管障害・虚血性心疾患を引き起こし、人工透析や認知症、脳卒中や心不全となつていく。この流れを少しでも早く、上流で止める

質問用紙及び提

出場所は、C館1階からだ情報館受付になります。皆

さんからの質問、お待ちしております

健診結果で気を付けるべきポイント

健診センター部長 林 達弘

皆様は何のために健康診断をお受けになりますか？「会社で決め

ることだけに意義があり結果も見ない」という方もいらっしゃるかもしれません。多くの方は「健康のため」とお答えになるでしょう。詳しく言えば「健康な生活を長く続けるため」であり、そのためには病気の早期発見と早期治療、さらに突き詰めれば病気を未然に防ぐことが重要です。つまり、「病気の予防」が健診の真の目的です。

「メタボリックドミノ」という言葉があります。一つ牌が倒れると次々と牌が倒れていくドミノ倒しに、病気の連鎖をなぞらえた表現です。肥満、特に内臓脂肪型肥満に始まり食後高血糖・高血圧・高脂血症を生じ、有名なメタボリックシンドromeとなる。糖尿病・

ことが「病気の予防」であり、重

要です。

「毎年指摘されているけど悪くなつていかない」「特に問題なく日々過ごしているから大丈夫」という方がいらっしゃいます。いえいえ、

少しづつドミノ倒しは下流に進み、健康の土台は蝕まれていきます。やがて支えきれなくなつて建物が崩れる、つまり病気になります。

健診を受けただけでは健康になれない。結果について対応をする

ことが必要です。「治療や精密検査が必要（D判定）」であれば各専門

科外来を受診することはもちろん、

「日常生活で注意すべき点や改善すべき点（C判定）」があれば生活習慣を改善することが重要です。

検査して、判定・診断を行い、外

来受診や生活改善などの対応策（つまり健診結果）をお示しすること

は我々でできます。しかし、実行

して「健康な生活を長く続ける」

のは健診をお受けになつた皆様で

皆様いかがお過ごしでしょう
か、今回のふれあいではワクチ
ンについて紹介させていただけ
ればと思います。

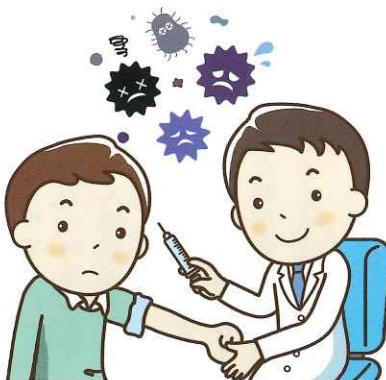
糖尿病患者は血糖コントロー
ルが不良な状態が続くと免疫機
能が低下するため、さまざまな
感染症にかかりやすくなるとさ
れています。そのため米国の糖
尿病協会では、一般に推奨され
る予防接種を全て受けるべきだ
と主張しています。

今年はコロナウイルスによる
感染が問題になつており、
COVID-19に対するワクチンの
開発が急がれています。現時点
ではまだ開発中の段階であり投
与は出来ませんので、体調を万
全にしておくことが大切になつ
てくるかと思われます。

そのため今年は特にインフル
エンザワクチン接種が重要だと
考えられます。例年であれば年
末にかけてインフルエンザの流
行が始まるため、それまでに接
種を終えることが好ましいので
はないでしょうか。

編集だより

Facebookに「いい言葉
は人生を変える」というサ
イトがあります。Yahoo
検索も可能です。元気付
けられる言葉が見つけら
れるかも知れませんので
興味ある方はご覧ください。
(G・F)



糖尿病患者は血糖コントロー
ルが不良な状態が続くと免疫機
能が低下するため、さまざまな
感染症にかかりやすくなるとさ
れています。そのため米国の糖
尿病協会では、一般に推奨され
る予防接種を全て受けるべきだ
と主張しています。

今までワクチン接種をされ
ていない患者様も一度ご検討い
ただければ幸いです。

D M カフェ
糖尿病・代謝内科 山口 純輝

糖尿病・代謝内科

山口 純輝

病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急
医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて
地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供
すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床（一般391床 医療療養型55床
地域包括ケア43床）

施設

敷地 59,449.60m² 駐車場 1151台



日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 常仁会

救急 24 時間

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ <http://www.jojinkai.com>

関連施設

総合健診センター	Tel 029-873-4334
健康増進施設 スポーツリラックス	Tel 029-874-8791
人工透析センター	
地域リハ・ステーション	
介護老人保健施設 春秋園	Tel 029-870-3100
特別養護老人ホーム グランヴィラ牛久	Tel 029-817-5111

診療科目

【一般外来】

内科、消化器内科、循環器内科、心臓血管外科、血液内科、腎臓内科、神経内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、脳神経外科、形成外科、救急科、外科、乳腺外科、消化器外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科口腔外科、甲状腺・内分泌外科

【専門外来】

内 科（禁煙外来）
整形外科（股関節、脊椎、スポーツ、肩関節、膝関節）
小 児 科（小児循環器、小児心理、小児免疫）
皮 膚 科（レーザー外来）
外 科（下肢静脈瘤外来）
ストーマ外来
そけいヘルニア専門外来
透析外来
内視鏡検査
検診検査（乳がん検診）

